

2023年9月6日
〈プレスリリース資料〉

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

サンパウロ州

「アララクアラ障害者を支える親と友の会リハビリ器具整備及び施設改修計画」に係る
草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式について

在サンパウロ日本国総領事館

8月31日（木）午前11時00分、「アララクアラ障害者を支える親と友の会リハビリ器具整備及び施設改修計画」に係る草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式をAPAE Araraquara（アララクアラ障害者を支える親と友の会）にて行いました。式典には桑名良輔在サンパウロ日本国総領事、ダミアノ・バルビエイロ・アララクアラ市副市長、パウロ・ランディン・アララクアラ市議会議長、ジョゼ・ブランコ・ペレス・ネット・アララクアラ障害者を支える親と友の会理事長ほか約70名が出席いたしました。

案件の概要：

- 1 アララクアラ障害者を支える親と友の会は、サンパウロ州アララクアラ市において障害者支援施設を運営し、知的障害者（身体障害も併せ持つ者を含む）や、自閉症スペクトラム障害を持つ利用者を無料で受入れ、基礎教育やリハビリ、社会行動教育、就業支援を行う支援施設を運営しています。
- 2 日本政府は、アララクアラ障害者を支える親と友の会に対し、障害者支援施設のリハビリ器具の整備及び施設改修のため、43,895米ドルを限度に無償資金協力を行うことを決定していました。本件協力より、同施設のリハビリテーションの質の向上及び同施設を利用する障害者の安全性の向上が見込まれます。
- 3 式典には桑名良輔在サンパウロ日本国総領事、ジョゼ・ブランコ・ペレス・ネット・アララクアラ障害者を支える親と友の会理事長ほか約70名が出席しました。セランテ理事長から感謝の意が表され、桑名総領事からは、本件協力が、地域の社会福祉サービスの向上に役立つことを願っている旨祝辞を述べました。

(お問合せ先)

在サンパウロ日本国総領事館 経済班

(0 x x 1 1) 3 2 5 4 - 0 1 0 0

cgjeconomia2@sp.mofa.go.jp